



はなみずき



学校だより
磐田市立竜洋西小学校

令和6年6月25日
～えがお かがやく にしのこ～

★右上のQRコードから、竜洋西小学校のホームページを御覧になれます★

令和6年度グランドデザインについてII

URL https://ryuyonishi-e.city-iwata.ed.jp/?action=common_download_main&upload_id=1990

学校教育目標

「えがお かがやく にしのこ」の具現化に向けての取り組み ～徳育～

令和6年度 磐田市立竜洋西小学校グランドデザイン

対話を通して、学びをつくり実感する

対話を通して、自
ことを自分の言葉
・子ども一人ひとりが
授業改善をする。
・学び合う学習集団

学校教育目標
「えがお
かがやく
にしのこ」

他者に心を寄せ 自ら判断し
正しい行動をとる
自分も友達も大切にする子

●「にしのこのやくそく」を
みんなと考えて行動している。85%
・にしのこのやくそく、月のめあてを明確にし、
子どもの表れに価値付けをする。
・子ども同士が関わり合いながら考え、
実行できる場を工夫する。(委員会・係活動)

西の子ツリー

【子ども中心】
「聴く」・「他者意識・他者

学校 (自由発表・観察・アンケート)

教育力を高める働き領域

- ・校務の整理
- ・協働体制＜チーム竜西＞
- ・情報化の推進と校務の効率化
- ・学校評価と運動した業務改善
- ・保護者・地域との連携

教職員の心得 (実践)

- ・子ども第一主義
- ・子どもを人として尊重する姿勢
- ・共感的態度・深い子ども理解
- ・親しみでつながる人間関係
- ・地域に生きる気概

本校
○資
○専
○職
○専
○学

校訓
正しく 通って 仲よく

他者に心を寄せ 自ら判断し 正しい行動をとる

☆自分も友達も大切にする子

本校では、親しみでつながる人間関係作りを重視しています。子どもの成長には、他者の存在が必要です。その他者とは、親しみを感じられ、働き掛けることができる人であり、友達、教師、保護者、地域の方たちなどです。

今年度の竜洋西小学校の合言葉は、「気付いて考動」「思いやりの心で聴こう」です。子ども同士がかかわり合いながら考え、行動できる場をつくっていきます。また、子どもたちが考え、4月から動き出した『にしのこのやくそく「相手のことを考えた言葉を使おう」』があります。にしのこのやくそくを自分事としてとらえ、実践が始まっています。

仲間とかかわりあい、切磋琢磨していくことが、子どもたちの生活に大変重要であることは言うまでもありません。そのような中で相手の大切にできる心情を育み実践できる子どもたちを育成するために、磐田市人権擁護委員による「人権講座」を実施したり、学校内外の子どもたちの安全・安心のため、磐田警察署のスクールサポーターの巡回を要請したりしています。

最後に、教師は、「教職員の心得」にある資質を高め、保護者、地域の皆様とともに、子どもたちの育成に努めていきます。

